



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理・財務グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	25,716	8.0	760	58.0	673	40.6	393	7.7
2025年3月期第1四半期	23,807	5.4	481	—	479	—	365	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 559百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 1,517百万円 (228.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	16.21	—
2025年3月期第1四半期	15.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	100,995	36,929	35.9
2025年3月期	100,044	38,010	37.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 36,270百万円 2025年3月期 37,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,500	8.9	1,260	0.6	840	24.9	500	16.0	20.61
通期	108,000	6.9	3,000	44.0	2,000	50.3	1,200	57.3	49.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	26,080,396 株	2025年3月期	26,080,396 株
2026年3月期1Q	1,815,064 株	2025年3月期	1,815,014 株
2026年3月期1Q	24,265,369 株	2025年3月期1Q	24,233,453 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中東情勢の緊迫化、中国経済の減速や金利上昇圧力の高まりに加え、米国の関税政策の影響により、経済環境は不透明な状況が続きました。

日本経済は、インバウンド需要の増加や雇用環境、賃上げによる所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続いた一方、原材料やエネルギー価格をはじめとした物価の上昇が、経済環境に影響を及ぼしました。

このような環境下、当社グループの海外事業は、欧州の需要が低迷したものの、北米での販売が好調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。利益面は、売上高は増加しましたが、原材料価格高騰の影響もあり、前年同四半期に比べ減益となりました。

国内事業は、拡販により販売数量が増加したこともあり、売上高は前年同四半期に比べ増収となり、利益面も売上高の増加に伴い前年同四半期に比べ増益となりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は257億1千6百万円となり、前年同四半期に比べ19億9百万円(8.0%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は売上高の増加に伴い7億6千万円となり、前年同四半期に比べ2億7千9百万円(58.0%)の増益となりました。経常利益は6億7千3百万円となり、前年同四半期に比べ1億9千4百万円(40.6%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億9千3百万円となり、前年同四半期に比べ2千8百万円(7.7%)の増益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	25,716	23,807	1,909	8.0
営業利益	760	481	279	58.0
経常利益	673	479	194	40.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	393	365	28	7.7

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

①樹脂・化成品

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	5,613	5,768	△154	△2.7
営業利益 又は営業損失(△)	357	△46	404	—

売上高は、ブラジルの子会社Harima do Brasil Indústria Química Ltda.の株式を従業員に譲渡し、連結対象外となったことなどに伴い、56億1千3百万円と、前年同四半期に比べ1億5千4百万円(△2.7%)の減収となりました。一方で営業利益は、国内の販売数量増加に伴う売上高増加により3億5千7百万円(前年同四半期は営業損失4千6百万円)となりました。

- ・塗料用樹脂は、新製品の拡販により、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂は、商業用印刷などに使用される平版インキ市場の縮小に伴い、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・合成ゴム用乳化剤は、タイヤの生産量は増加しましたが、原材料価格低下に伴う当社販売価格の調整により、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・ディスプレイに使用される機能性コーティング剤や香料原料のミルセンは、販売数量が伸び、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

②製紙用薬品

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	6,734	5,583	1,150	20.6
営業利益	477	295	181	61.5

売上高は、米国での販売先増加に伴い67億3千4百万円と前年同四半期に比べ11億5千万円(20.6%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加に伴い4億7千7百万円となり、前年同四半期に比べ1億8千1百万円(61.5%)の増益となりました。

- ・紙力増強剤は、国内では販売数量が前年同四半期並みとなりましたが、販売価格の低下により売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。中国では板紙の生産量が増加しましたが、他社の安価攻勢や販売数量の減少により、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・サイズ剤は、国内は紙・板紙の生産量が前年同四半期並みに推移しましたが、売上高は値上げにより前年同四半期に比べ増収となりました。米国は販売先が増えたことに伴い、販売数量が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

③電子材料

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	3,139	3,144	△4	△0.2
営業利益 又は営業損失(△)	△20	169	△190	—

売上高は、31億3千9百万円と、前年同四半期に比べ4百万円(△0.2%)の減収となりました。営業利益は、はんだ事業の拡大に伴う人員の増加や、一時的な設備の移動費用の発生、さらに原材料価格の高騰が影響し、2千万円の営業損失(前年同四半期は営業利益1億6千9百万円)となりました。

- ・はんだ付け材料は、原材料価格高騰による販売価格の値上げを進めましたが、欧米地域における自動車生産台数の減少により売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・熱交換器用ろう付け材料は、原材料価格高騰による販売価格の値上げにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・半導体レジスト用樹脂は、市況が好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

④ローター

(単位：百万円)

	当第1四半期(A)	前第1四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	9,129	8,318	811	9.8
営業利益	166	316	△149	△47.2

売上高は、91億2千9百万円と、前年同四半期に比べ8億1千1百万円(9.8%)の増収となりました。営業利益は、原材料費を含む製造原価が上昇したことにより1億6千6百万円となり、前年同四半期に比べ1億4千9百万円(△47.2%)の減益となりました。

- ・粘接着剤用樹脂分野は、水系粘着付与剤が低調に推移しましたが、北米で路面標示塗料用樹脂が好調に推移したことに加え、アジアを中心に合成ゴム用乳化剤の販売が増加したことにより、前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂分野は、物価上昇に伴う消費財の需要が減少し、新聞や商業印刷などの出版用インキの出荷が落ちこむ中、シェア拡大により欧州、北米で販売数量が増加しましたが、原材料価格の低下に伴い、販売価格が低下したことにより、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2025年6月末(A)	2025年3月末(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
流動資産合計	53,192	52,143	1,049	2.0
固定資産合計	47,802	47,901	△98	△0.2
資産合計	100,995	100,044	951	1.0
流動負債合計	43,807	45,878	△2,071	△4.5
固定負債合計	20,258	16,154	4,103	25.4
負債合計	64,065	62,033	2,031	3.3
純資産合計	36,929	38,010	△1,080	△2.8
負債純資産合計	100,995	100,044	951	1.0
自己資本比率	35.9	37.3	—	△1.4

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前期末に比べ9億5千1百万円増加し、1,009億9千5百万円となりました。増減の主な内容は以下の通りです。

(流動資産) 原材料及び貯蔵品が4億3千万円減少しましたが、現金及び預金が1億8千7百万円、受取手形及び売掛金が14億4千2百万円増加しました。

(固定資産) 投資有価証券が3億2千8百万円増加し、退職給付に係る資産が1億5百万円増加しましたが、機械装置及び運搬具が6億1千4百万円減少しました。

(流動負債) 1年内返済予定の長期借入金が4億4千1百万円増加し、未払法人税等が2億3千4百万円増加しましたが、短期借入金が28億1千7百万円減少しました。

(固定負債) 長期借入金が41億9千2万円増加しました。

(純資産) 利益剰余金が1億1千6百万円減少し、為替換算調整勘定が9億7千7百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(2025年4月1日から2026年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2025年4月30日の決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,746	4,934
受取手形及び売掛金	20,812	22,255
商品及び製品	10,736	10,712
原材料及び貯蔵品	13,713	13,283
その他	2,249	2,110
貸倒引当金	△116	△103
流動資産合計	52,143	53,192
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,652	8,591
機械装置及び運搬具（純額）	12,221	11,606
その他（純額）	11,508	11,671
有形固定資産合計	32,383	31,869
無形固定資産		
顧客基盤	3,676	3,630
その他	1,014	968
無形固定資産合計	4,690	4,599
投資その他の資産		
投資有価証券	9,292	9,620
退職給付に係る資産	297	402
その他	1,239	1,312
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,827	11,334
固定資産合計	47,901	47,802
資産合計	100,044	100,995

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,980	10,875
短期借入金	28,071	25,254
1年内返済予定の長期借入金	395	837
未払法人税等	197	432
役員賞与引当金	96	113
その他	6,136	6,294
流動負債合計	45,878	43,807
固定負債		
長期借入金	11,743	15,936
長期預り保証金	480	454
役員退職慰労引当金	18	19
退職給付に係る負債	98	84
資産除去債務	53	53
その他	3,760	3,710
固定負債合計	16,154	20,258
負債合計	62,033	64,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012	10,012
資本剰余金	8,609	8,609
利益剰余金	16,561	16,445
自己株式	△1,727	△1,727
株主資本合計	33,456	33,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	141
為替換算調整勘定	3,871	2,893
退職給付に係る調整累計額	△111	△106
その他の包括利益累計額合計	3,875	2,929
非支配株主持分	677	659
純資産合計	38,010	36,929
負債純資産合計	100,044	100,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)
売上高	23,807	25,716
売上原価	18,594	19,897
売上総利益	5,213	5,819
販売費及び一般管理費	4,731	5,058
営業利益	481	760
営業外収益		
受取利息	53	22
受取配当金	42	41
不動産賃貸料	7	6
為替差益	46	2
持分法による投資利益	10	93
その他	113	134
営業外収益合計	274	301
営業外費用		
支払利息	206	257
その他	70	130
営業外費用合計	276	388
経常利益	479	673
特別利益		
投資有価証券売却益	133	—
特別利益合計	133	—
特別損失		
投資有価証券評価損	143	—
その他	10	—
特別損失合計	153	—
税金等調整前四半期純利益	458	673
法人税、住民税及び事業税	148	246
法人税等調整額	△42	36
法人税等合計	106	283
四半期純利益	352	390
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	365	393

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	352	390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183	25
為替換算調整勘定	976	△980
退職給付に係る調整額	4	5
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	1,165	△950
四半期包括利益	1,517	△559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,525	△553
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,768	5,583	3,144	8,318	22,814	990	23,805	2	23,807
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	61	—	—	149	211	65	276	△276	—
計	5,829	5,583	3,144	8,467	23,025	1,056	24,081	△274	23,807
セグメント利益 又は損失(△)	△46	295	169	316	735	42	778	△296	481

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額42百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△338百万円等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,613	6,734	3,139	9,129	24,616	1,024	25,641	75	25,716
(2) セグメント 間の内部売上 高又は振替高	67	10	—	122	199	34	233	△233	—
計	5,680	6,744	3,139	9,251	24,816	1,059	25,875	△158	25,716
セグメント利益 又は損失(△)	357	477	△20	166	982	18	1,000	△239	760

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額130百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△367百万円等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	673百万円	703百万円

2026年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2025/3期		2026/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	9.9億円	61.8億円	11.2億円	30.0億円

2. 減価償却実施額

	2025/3期		2026/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	6.7億円	28.2億円	7.0億円	29.0億円

3. セグメント別売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂・化成品	57.6億円	210.8億円	56.1億円	208.0億円
製紙用薬品	55.8億円	279.2億円	67.3億円	317.0億円
電子材料	31.4億円	132.9億円	31.3億円	132.0億円
ローター	83.1億円	348.5億円	91.2億円	383.0億円
その他	9.9億円	38.6億円	10.2億円	40.0億円
調整額	0.0億円	△0.2億円	0.7億円	0.0億円
合計	238.0億円	1,010.0億円	257.1億円	1,080.0億円

4. 海外売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	52.4億円	22.0%	69.2億円	26.9%
欧州	41.3億円	17.4%	40.0億円	15.6%
アジア、オセアニア	43.6億円	18.3%	40.6億円	15.8%
合計	137.4億円	57.7%	149.9億円	58.3%